

〈史料目録〉

雙林寺文書目録(2)

雙林寺文書研究会

雙林寺文書目録(2)の作成にあたって

本目録は、群馬県渋川市の曹洞宗最大山雙林寺が所蔵する古文書目録の第2集である。目録の整理及びデータ入力にあたっては、同日録編纂委員の圭室文雄、山本世紀、菊池誠一、佐藤孝徳、菅根幸裕、村上弘子、鳥居もえぎ、山本亮子、齊藤智美、田中洋平、田仲桂、熊木智子、佐藤顕がこれを担当し、全体の校正、データ管理を田中洋平がおこなった。

以下に第1集で収録することができなかった雙林寺文書の全体概要について述べておく。

1 雙林寺文書の占める位置

近世の曹洞宗では、幕府寺社奉行の下に置かれた関三刹が曹洞宗行政の中心であった。関三刹の支配を受け、全国の末派寺院を支配したのが各国に設置された僧録寺院であった。上野国、越後国、信濃国、佐渡国の場合は例外で、上野国の雙林寺が越後国、信濃国、佐渡国の僧録寺院を支配することになっていた(雙林寺は上野国の僧録を兼ねていた)。そのため雙林寺は、四ヶ国の派下寺院への下達、上申文書の中継点に当たり、幕府行政を多角的に了知し得る立場にあった。関三刹のうち、龍穩寺、総寧寺の文書は失われており、現存する雙林寺文書は近世曹洞宗史研究に重要な存在となっている。石川県輪島市の總持寺祖院には近世全期を網羅する御用留が残されているが、雙林寺にも多くの御用留が存在し、宗史解明に貴重な史料となる。

2 文書概観

雙林寺史に関しては開山月江正文に関するものは少ないが、二世一州正伊、三世曇英慧応に関しては行実記が残っており詳細を知ることができる。他の世代についても世代記がある。また雙林寺史の特色は、開基に関する伝記が残っていることであろう。文書としては僧録の用務に関するものも多い。幕府からの指示、回答・報告関係、訴訟等、公務の多い当寺を支える体制としての近門七ヶ寺に関する史料も残っている。

寺務としての輪番関係文書は總持寺、最乗寺に関するものが勸化、道中記、出納関係等として残る。修行制度では立食、結制関係のものが他寺関係の物を含め揃っている。また特に、中世曹洞宗寺院での修行の実態を窺わせる切紙関係の文書が豊富である。

3 雙林寺文書の公開史

近世の四ヶ国僧録頭という幕府仏教行政の要に近い位置を占めながら、近年まで雙林寺文書の重要性は認識されずにきた。その原因は仏教史、禪宗史研究が未開拓であったことによるのであろう。以下雙林寺文書等の公開過程を見ていく。

1) 『曹洞宗全書』への収録

昭和4年曹洞宗兩本山の協力の下、日本曹洞宗関係の主要資料を編纂するため曹洞宗全書刊行会が組織され、全20巻が刊行された。雙林寺文書は以下のものが収録された。

①『上野雙林寺伝記』が『曹洞宗全書』第15巻「室中・法語・頌古・歌頌・寺誌・金石文類」(昭和13年6月30日発行)に収録された。

『上野雙林寺伝記』は「長尾昌賢影像記」と「御影之記」の2篇からなる。記主はともに、雙林寺2世一州正文と記され、前書は寛正4(1463)年12月5日、後書は寛正5(1464)年8月26日と執筆年が記されている。「長尾昌賢影像記」は、雙林寺現存の開基長尾景仲像の制作由来を主とするものであり、「御影之記」長尾景仲の一代記である。

②『雙林寺聯燈録』が『曹洞宗全書』第16巻「史伝・上」(昭和4年10月15日発行)に収録された。本書は『雙林寺開山月江文大和尚』と『雙林二世中興開山一州和尚行状記』と『雙林三世林泉開山行状記』の3篇からなり、一州関係の文書及び曇英関係の文書が収録されている。このうち、『雙林寺開山月江文大和尚』は雙林寺八世太興玄隆(住1535~1547)が記した旨の記述がある。雙林寺開山月江正文の伝記である。

『雙林二世中興開山一州和尚行状記』は雙林寺三世曇英慧応が、二世一州の七年忌に相当する明応2(1493)年11月4日に記した、一州正伊の伝記である。

『雙林三世林泉開山行状記』は曇英の知己を得たである建長寺の玉隠英瑠が、事前に史料を集め、曇英没年の永正元(1504)年に著した曇英の伝記である。記述が史実として評価の高い史書である。※『雙林寺聯燈録』の終わりの部分に記された中世文書は、一州関係の文書が一点に対し、曇英関係の物は七点あり、貴重な史料である。

③『雙林二世中興開山一州和尚行実記』と『曇英和尚行状』が『曹洞宗全書』第17巻「史伝・下」に収録された。『雙林二世中興開山一州和尚行実記』は、雙林寺三世曇英慧応が明応2(1493)年に記した一州正伊の伝記である。『曇英和尚行状』は、永正元年八月、建長寺の玉隠英瑠が、曇英没年の永正元年に著した曇英の伝記である。

2) 群馬県史編さん委員会の文書調査

群馬県史編さん室では全県下を対象とした次の目録2種類を出版している。

①「群馬県近世史資料所在目録」(1977~1988年)

近世史部会が調査し記録・採取した文書の目録である。調査は県下全市町村を対象に行われ、所在目録はB5判36冊、合計15060頁に及ぶもの。雙林寺文書は38種66点が収録されている。県史編さん事業全体のなかで寺院文書調査の実施は僅少である。

②「群馬県史収集複製資料目録」(1994~1997年)

中世から現代までで四冊2083頁、総索引78頁を含め総頁2161頁。このなかには雙林寺文書は収録されていない。

③『最大山 雙林寺誌』(1996年)

雙林寺から発行された(全851頁)。編著者は地元の郷土史研究者・生方稷衛と小山森夫である。同書には、文書集や文書目録は付されていない。

④『曹洞宗文化財調査目録解題集・関東編』(1997年)

これは曹洞宗文化財調査委員会が、平成4年6月27～28日と同年10月1～3日に実施した報告である。同書には雙林寺文書として、典籍12、切紙893、文書473、絵画等26点が収録されている。本書の特徴は多数の切紙が収録されていることで、今後中世禅宗思想史研究上の貴重な史料として利用が期待される。

⑤「雙林寺文書目録第1集」(「淑徳大学文学部研究論集」第4号所収 2018年)。

本目録は「雙林寺文書研究会(代表 圭室文雄)」が平成20年5月から計9回38日間に実施した文書調査の報告である。本調査は悉皆調査を目的とし、その過程で約2000点の文書を調査した。しかし、③に記載されている切紙の多くを確認することができなかった。

(山本 世紀)

4 本目録の内容

本目録には、第1集に引き続いて、分類項目「最乗寺」68点、「上野国」472点を収録している。最乗寺は相模国における有力な曹洞宗寺院であり、四か国僧録寺院であった雙林寺とも関係が深い。「上野国」には、雙林寺文書のうち、主として上野国国内における雙林寺と末寺とのやり取りを示す史料や、雙林寺と地域社会との関係を示す史料を分類した。

併せて日本近代仏教史研究会編『曹洞宗大本山總持寺能登祖院目録』(有峰書店新社 2005年)の編纂方針を踏襲していることを付言しておく。

1:最乗寺

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
1	最乗寺輪住職請書	相模	慶安4年8月28日	1651	上総真里谷真如寺	雙林寺	状	1
2	妙高庵輪住依頼状	能登	寛文8年8月20日	1668	妙高庵	最乗寺	状	1
3	妙高庵輪住依頼状	能登	宝永5年8月16日	1708	妙高庵	最乗寺	状	1
4	最乗寺輪住職請書	相模	明和8年2月2日	1771	龍泰寺興国	雙林寺	状	1
5	最乗寺輪住職請書	相模	安永2年8月	1773	甲州広巖院良瑞	最乗寺	状	1
6	最乗寺住持職二付届書	相模	寛政7年2月23日	1795			状	1
7	妙高庵輪住依頼状	能登	文化6年8月16日	1809	妙高庵天然	最乗寺	状	1
8	最乗寺輪住依頼状	相模	文政3年8月	1820	最乗寺祖興	雙林寺	状	1
9	最乗寺輪住職請書	相模	文政4年8月	1821	真如寺達山	最乗寺	状	1
10	最乗寺校割帳	相模	文政5年7月25日	1822	新輪住本庵副寺他	最乗寺	状	1
11	最乗寺輪住職請書	相模	文政4年8月18日	1821	広巖院宜寧	最乗寺	状	1
12	最乗寺輪住依頼状	相模	天保10年8月	1839	最乗寺国穩	雙林寺	状	1
13	最乗寺輪住依頼状	相模	天保14年9月	1843	最乗寺正契	雙林寺	状	1
14	最乗寺輪住職請書	相模	慶応3年2月	1867	龍泰寺正僊	雙林寺	状	1
15	最乗寺輪番当務二付勸化願	能登	辰7月		天徳寺祖応	雙林寺	状	1
16	副達(最乗寺開祖450回忌二付香資願)	相模	未5月8日		雙林寺知客	東上州了庵派寺院	状	1
17	妙高庵輪住依頼状	相模	巳8月6日		五院	最乗寺	状	1
18	書状(最乗寺住持職相当二付)	相模	延宝3年3月10日	1675	龍泰寺	雙林寺	状	1
19	書状(最乗寺住持職相当二付)	相模	延宝3年3月11日	1675	真如寺	雙林寺	状	1
20	書状(最乗寺住持職相当二付)	相模	元禄14年2月5日	1701	上総真里谷真如寺	雙林寺	状	1
21	書状(最乗寺輪住二付請書)	相模	元禄14日7月5日	1701	広巖院大通	雙林寺	状	1
22	書状(最乗寺輪住職相当二付)	相模	享保8年2月2日	1723	龍泰寺	雙林寺	状	1
23	最乗寺輪番之住職二付)	相模	安永2年3月	1773	真如寺大玄	雙林寺	状	1
24	書状(最乗寺輪番勸化二付協力依頼)	相模	寛政8年6月	1796	雙林寺知客	末葉諸禪刹	状	1
25	雄峰本庵指南帳付録写	相模	寛政9年2月	1797	玉洲大泉代		冊	1
26	書状(最乗寺住持職相当二付)	相模	文政2年2月2日	1819	龍泰寺辨玉	雙林寺	状	1
27	書状(最乗寺住持職相当二付)	相模	文政2年9月15日	1819	雙林寺活山	龍泰寺	状	1
28	最乗寺輪住請化叙(諸末寺勸化簿)	相模	文政3年9月	1820	雙林寺大愚		冊	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
29	雄峰本庵指南帳付	相模	寛政9年2月	1797	玉洲大泉代		冊	1
30	差上申一札之事(最乗寺輪番勸化半減願)	相模					状	1
31	雄峰輪番旧記控	相模	文政4年7月7日	1821	示宝		状	1
32	最乗寺住職日記 弐番	相模	文政4年8月14日	1821	雙林寺四十一世活山		冊	1
33	最乗寺住職日記 参番	相模	文政4年10月	1821	副寺		冊	1
34	覚(校割帳相改之事)	相模	文政5年7月25日	1822	新輪住最乗寺	旧命最乗寺方丈	冊	1
35	道了宮神前校割改引渡帳		文政4年7月	1821	海蔵寺代役寮		綴	1
36	最乗寺輪住専使接待并文通控	相模	天保14年	1843	知客仏山		冊	1
37	最乗寺再建勸化二付布達	相模	天保15年2月	1844			状	1
38	相州最乗寺焼失二付再建勸化願	相模	天保15年2月	1844	関三刹	上野口了庵	状	1
39	最乗寺再建助成帳	相模	天保15年2月	1844	関三刹		冊	1
40	相州大雄山輪住勸化簿	相模	天保15年4月	1844	長国寺配下		状	1
41	最乗寺焼失勸化金催促状	相模	天保15年4月	1844	総寧寺 龍穩寺		状	1
42	請化簿(最乗寺輪住二付勸化)	相模	天保15年	1844		雙林寺	冊	1
43	請化簿(最乗寺輪住二付勸化)	相模	天保15年	1844		雙林寺	冊	1
44	請化簿(最乗寺輪住二付勸化)	相模	天保15年	1844		雙林寺	冊	1
45	最乗寺住持職之事	神奈川	明治2年3月	1868	真如寺大道	雙林寺	状	1
46	書状(最乗寺輪住勸化願)	神奈川	明治3年3月	1869	雙林寺孝道	当山門派諸寺院	状	1
47	最乗寺輪番二付勸化願	神奈川	明治3年閏10月	1869	雙林寺孝道		状	1
48	最乗寺輪番二付勸化願	神奈川	明治4年4月	1870	雙林寺孝道		綴	1
49	道了大薩埵真殿修繕化帳	神奈川	明治26年1月	1893	雙林寺		冊	1
50	道了大薩埵真殿修繕化帳	神奈川	明治26年1月	1893	雙林寺		冊	1
51	啓告(總持寺輪住貴刹之順二付)		乙酉10月		最乗寺真龍	雙林寺	状	1
52	書状(最乗寺開山四百五十回忌勸化金納入願)	相模	巳10月		関三ヶ寺鑑司	雙林寺方丈	状	1
53	副達(最乗寺開祖了庵四百五十回忌上納)	相模	未5月8日		雙林寺	西南上州了庵派寺院	状	1
54	覚(先触)		申12月18日		雙林寺役所	相州関本宿問屋役人	状	1
55	書状(後見両寺より来簡写)		戌9月		後見 柴雲寺	雙林寺	状	1
56	書状(最乗寺塔頭尼寺三格庵遠忌協力依頼)	相模	戌9月		雙林寺	上野国当山門末寺院	状	1

番号	史料名	国名	年代	西暦	差出人	請取人	形態	数量
57	覚(最乗寺輪番勸化金1貫700文)	相模	4月23日		原しま 福王寺		状	1
58	添簡(巡回勸化への協力願)		5月		雙林寺蒼海	当山門末寺院	状	1
59	書状(相州輪住二付勸化僧巡寺之儀)	相模	6月7日		瑞光寺篤牛	雙林寺	状	1
60	(最乗寺輪番二付末寺勸化之報告)	相模	9月		耕雲寺	雙林寺	状	1
61	了庵禪師四百五十回遠忌香資帳						冊	1
62	道了宮御神前校割改引渡帳						状	1
63	最乗寺独住之次第(文明16年7月27日)写	相模					状	1
64	最乗寺勸化古帳写(虫喰)	相模					冊	1
65	(最乗寺輪住職請二付上納金)	相模					状	1
66	覚(最乗寺開祖四百五十回忌香資之儀耕雲寺より請取二付)	相模	安政5年9月14日	1858	龍穩寺知庫	雙林寺知客	状	1
67	書状(最乗寺納金立替二付)	神奈川	明治8年3月14日	1875	相州康岳寺葉川素明		状	1
68	大雄山最乗寺輪住帳(初代から三百六十二世)						冊	2

2:上野国

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
1	上野国僧録定規	上野	元禄4年1月23日	1691	関三利	雙林寺	状	1
2	差上申時代証文之事	上野	明和7年1月20日	1770	甘楽郡南蛇井 最興寺恵峰	雙林寺	状	1
3	差上申時代証文之事	上野	明和7年1月	1770	甘楽郡小幡宝 積寺万仞	雙林寺	状	1
4	差上申時代証文之事	上野	明和7年1月	1770	邑楽郡小泉村 龍泉院靈恭	雙林寺	状	1
5	差上申一札之事(会下智清儀当冬首 座職仰付二付)	上野	天明2年6月	1782	金古宿常仙寺 施龍	雙林寺	状	1
6	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡入山村 天徳寺	雙林寺	状	1
7	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡上丹生 村林昌寺高階	雙林寺	状	1
8	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡高田村 生寿寺実隆	雙林寺	状	1
9	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	利根郡石倉村 法泉寺海鱗	雙林寺	状	1
10	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	海蔵寺	雙林寺	状	1
11	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡上丹生 村西方寺徳祥	雙林寺	状	1
12	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡上丹生 村金乗寺邦山	雙林寺	状	1
13	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡秋畑村 泉龍寺恵文	雙林寺	状	1
14	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡来波村 西光寺曇瑞	雙林寺	状	1
15	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡那須村 高林寺薫宗	雙林寺	状	1
16	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡中小坂 村延命寺智禪	雙林寺	状	1
17	差上申一札之事(宝積寺人数116人 中83人僧侶)	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡小幡宝 積寺黙明	雙林寺	状	1
18	玉泉寺結制免許願	上野	寛政9年	1797	利根郡下牧玉 泉寺慧晃	雙林寺	状	1
19	差上添証之事(柏木村神主新井興守 離檀二付)	上野	寛政13年2月	1801	柏木村諏訪大 明神新井興守	吉川栄左衛門 役所	状	1
20	差上申口書之事	上野	享和2年9月	1802	甘楽郡聖沢 寺・千手寺	雙林寺	状	1
21	差上申口上書之事	上野	文政7年閏8月18日	1824	吾妻郡伊勢町 林昌寺	雙林寺	状	1
22	差上申一札之事	上野	文政10年6月	1827	渋川宿林徳寺・ 落合村宗永寺	雙林寺	状	1
23	乍恐以書付御詫奉申上候(雙林寺跡 鑑寺之儀)	上野	文政10年6月	1827	群馬郡広馬場 村宮昌寺他	雙林寺	状	1
24	(最乗寺焼失二付勸化僧巡行之儀)	江戸	天保15年2月	1844	龍穩寺・総寧 寺鑑司	上野国了庵派 諸禪刹	状	1
25	乍恐以書付御願奉申上候(孫娘水死 二付)	上野	嘉永7年4月15日	1854	佃村三左衛門 他	雙林寺	状	1
26	副達(三衣一条一件御裁許二付)	上野	安政5年12月	1858	雙林寺	西南上州諸寺院	状	1
27	副達(三衣一条一件御裁許二付)	上野	安政5年12月	1858	雙林寺	東上州諸寺院	状	1
28	副達(三衣一条一件御裁許二付)	上野	安政5年12月	1858	雙林寺	北上州諸寺院	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
29	達書(配下寺院へ古伝衣所持之者差出ベキ事)	上野	安政6年5月21日	1859	雙林寺	東上州諸寺院	状	1
30	三衣一条二付古伝衣可差出旨達書	上野	安政6年5月22日	1859	雙林寺	良珊寺他	状	1
31	古伝衣差出方再廻状	上野	安政6年6月13日	1859	雙林寺	吹屋玄棟院他	状	1
32	乍恐以書付奉願上候(前嶋院檀家茂左衛門自殺二付)	上野	安政年間	1860	勢多郡長岡村長岡寺衆寮	関三利	状	1
33	差上申奉公人請状之事	上野	元治2年2月18日	1865	當人六右衛門	典座和尚	状	1
34	(小宿村常林寺常住出入裁許二付)	上野	卯2月20日		関三利	上野国白井雙林寺	状	1
35	麻布地震見舞達書	上野	辰8月2日		雙林寺	東上州諸寺院	状	1
36	越後雲洞庵配下小泉村宝泉寺大安退院後住之達書	上野	巳9月4日		龍穩寺鑑司他	雙林寺	状	1
37	副達(最乗寺了庵和尚四百五拾回忌香資二付)	上野	未5月8日		雙林寺	北上州了庵派下諸寺院	状	1
38	蔵掌書上	上野	1月10日		孝顯寺金牛	福増寺	状	1
39	人足錢等書上	上野	2月10日		渋川村義右衛門他		状	1
40	申渡(赤城神社神主自葬祭二付離檀一件)	上野	5月15日		寺社奉行		状	1
41	書状写(上州室田村長年寺訴訟二付)	上野					状	1
42	差上申一札之事(書物本山より請取二付)	上野	万治3年6月8日	1658	玉泉寺寿仙	雙林寺	状	1
43	書状(藝俊長老不届二付)	上野	卯19日		総寧寺光紹龍穩寺御州	雙林寺	状	1
44	龍泉寺前住帳	上野	元禄11年5月16日	1798	雙林寺		状	1
45	寺社奉行裁許状写(前欠)	上野	宝永3年6月27日	1706	寺社奉行	松井田補陀寺	状	1
46	乍恐書付を以奉願候(八木連村組頭喜左衛門他離檀出入二付)	上野	享保18年5月	1734	甘楽郡上丹生村金乗寺	奉行所	状	1
47	是字寺之額	上野	寛延2年3月	1749	上州前橋龍海院天養	雙林寺役者	状	1
48	前橋龍海院是字寺額掛申渡願書	上野	寛延3年2月17日	1750	龍海院	雙林寺	状	1
49	申渡(雙林寺大勇と二七箇寺争論二付裁許)	上野	宝曆6年8月26日	1756	関三利		状	1
50	差上申請合証文之事(常恒会二付飯米二十八俵)	上野	宝曆12年7月20日	1762	東光寺妙雪	雙林寺	状	1
51	差上申願書之事(拙寺恵観之儀龍華院への転籍願)	上野	明和2年7月8日	1765	渋川林徳寺	雙林寺	状	1
52	差上申時代証文之事(雙林寺大牛)	上野	明和2年7月19日	1765	勢多郡下山上村常広寺光禪	雙林寺役者	状	1
53	差上申請合証文之事(隆興寺月産経歴書上)	上野	明和3年1月20日	1763	前橋隆興寺	雙林寺役者	状	1
54	差上申時代証文之事(大雲寺萬重)	上野	明和3年7月20日	1763	高崎大雲寺寛海	雙林寺役者	状	1
55	差上申請合証文之事(双玄寺運秀経歴書上)	上野	明和4年1月20日	1764	勢多郡八崎村双玄寺環中	雙林寺役者	状	1
56	差上申請合証文之事(応永寺穆仙経歴書上)	上野	明和4年7月20日	1764	吾妻郡岩下村応永寺己春	雙林寺役者	状	1
57	差上申時代証文之事	上野	明和4年7月20日	1764	茂木長興寺良峰	雙林寺	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
58	差上申時代証文之事	上野	明和4年7月20日	1764	最興寺恵峰	雙林寺	状	1
59	差上申時代証文之事(青雲寺万丈)	上野	明和6年1月20日	1766	勢多郡武井村 青雲寺功龍	雙林寺役者	状	1
60	差上申時代証文之事(林昌院春光)	上野	明和6年7月20日	1766	吾妻郡平村林 昌院觀峰	雙林寺役者	状	1
61	差上申時代証文之事(天増寺定峯)	上野	明和7年1月20日	1767	上野国天増寺 金龍	雙林寺	状	1
62	差上申時代証文之事(善長寺高山)	上野	明和7年1月20日	1767	上野国善長寺 龍刹	雙林寺	状	1
63	差上申時代証文之事(鳳仙寺建梁)	上野	明和7年1月20日	1767	上野国鳳仙寺 寂曜	雙林寺	状	1
64	差上申時代証文之事(龍門寺天産)	上野	明和7年1月21日	1767	上野国龍門寺 梅林	雙林寺	状	1
65	差上申時代証文之事(玉岩寺芳山)	上野	明和7年1月	1767	上野国玉岩寺 儀山	雙林寺	状	1
66	差上申時代証文之事(龍田寺分龍)	上野	明和7年7月	1767	光徳寺寂昭	雙林寺	状	1
67	乍恐書付を以御届ヶ申上候(長松寺 焼失届)	上野	明和9年2月23日	1772	高崎長松寺	雙林寺	状	1
68	差上申一札之事(戒会実施許可願)	上野	安永2年5月	1773	上野国龍広寺 真教	雙林寺	状	1
69	差上申一札之事(住職交代印鑑届)	上野	安永2年5月	1773	上野国大森院 賢道	雙林寺	状	1
70	差上申一札之事(戒会実施許可願)	上野	安永2年10月22日	1773	玉泉寺古宗	雙林寺	状	1
71	差上申添簡之事(長沢院活全之人物 保証)	上野	安永2年10月	1773	祥禪寺周甫	雙林寺	状	1
72	差上申一札之事(打給帳への捺印遅 れにつき)	上野	安永3年4月20日	1774	茂林寺滄龍	雙林寺	状	1
73	差上申一札之事(龍昌寺後住之儀二 付)	上野	安永3年5月17日	1774	上野国善龍寺 周綱	雙林寺	状	1
74	差上申添簡之事(泰寧寺後住紹介)	上野	安永3年6月	1774	玉泉寺古宗	雙林寺	状	1
75	差上申口上之事(人別帳不備二付)	上野	安永3年7月26日	1774	長興寺哲隆	雙林寺	状	1
76	差上申時代証文之事(玉泉寺玉運)	上野	安永3年7月	1774	上野国玉泉寺 古宗	雙林寺	状	1
77	差上申添簡之事(実相寺後住之許可 願)	上野	安永3年9月	1774	上野国慧林寺 富全	雙林寺	状	1
78	差上申添簡之事(湯清寺後住披露)	上野	安永3年10月	1774	上野国長善寺 謙重	雙林寺	状	1
79	差上申添簡之事(観音寺後住許可願)	上野	安永3年10月	1774	龍華院喜禪	雙林寺	状	1
80	差上申一札之事(授戒会終了報告)	上野	安永3年11月27日	1774	龍源寺	雙林寺	状	1
81	乍恐以書付奉願上候事	上野	安永3年11月	1774	勢多郡深山村 双永寺慧宗	雙林寺役者	状	1
82	乍恐以書付奉御願上候事	上野	安永3年12月17日	1774	甘楽郡下丹生 村永隣寺諦観	雙林寺役者	状	1
83	乍恐以書付奉御願上候事	上野	安永3年12月	1774	勢多郡深山村 双永寺慧宗	雙林寺役者	状	1
84	差上申一札之事	上野	安永3年12月	1774	群馬郡高崎興 禪寺慈天	雙林寺役者	状	1
85	差上申時代証文之事(宝積寺賢孝)	上野	安永4年1月20日	1775	甘楽郡小幡宝 積寺梅友	雙林寺役者	状	1
86	差上申時代証文之事(山田郡二渡村 長泉寺枯外)	上野	安永4年7月20日	1775	上野国山田郡 桐生鳳仙寺	雙林寺役者	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
87	差上申時代証文之事	上野	安永4年7月20日	1775	邑楽郡羽付村 普濟寺恵嶽	雙林寺役者	状	1
88	差上申時代証文之事(会下光端之儀)	上野	安永4年7月	1775	吾妻郡岩下應 永寺巳春	雙林寺役者	状	1
89	差上申時代証文之事(緑埜郡東平井 村高源寺如山)	上野	安永4年7月20日	1775	群馬郡室田長 年寺文明	雙林寺役者	状	1
90	差上申時代証文之事	上野	安永4年7月	1775	勢多郡大室村 最善寺園山	雙林寺役者	状	1
91	差上申時代証文之事	上野	安永4年7月	1775	勢多郡新川龍 真寺園裏	雙林寺	状	1
92	書付を以奉願上候事(結制興行二付 檢僧派遣願)	上野	安永4年8月	1775	東平井村高源 寺如山	雙林寺	状	1
93	乍恐以書付御届申上候事	上野	安永4年閏12月	1775	群馬郡上柴村 金龍寺賢栄	雙林寺役者	状	1
94	差上申一札之事(邑楽郡竜泉院靈恭 長老)	上野	安永5年1月19日	1776	邑楽郡小泉村 正眼寺円鏡	雙林寺役者	状	1
95	差上申時代証文之事	上野	安永5年1月20日	1776	小幡宝積寺	雙林寺	状	1
96	差上申打給添翰之事(高源寺江湖檢 僧之事)	上野	安永5年10月21日	1776	上野禪桂寺龍 溪	雙林寺	状	1
97	差上申添翰之事	上野	安永5年12月	1776	甘楽郡高雄村 長学寺如実	雙林寺役者	状	1
98	差上申法獵之事(茂林寺住持洞牛) [後欠]	上野	安永5年	1776			状	1
99	差上申人別証文之事	上野	安永9年4月27日	1780	松源寺	雙林寺	状	1
100	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	慈眼寺	雙林寺	状	1
101	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	鳥山村妙英寺	雙林寺	状	1
102	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	二ッ小屋村西 光院	雙林寺	状	1
103	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	大原寺	雙林寺	状	1
104	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	須永村雲祥寺	雙林寺	状	1
105	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	西野村西福寺	雙林寺	状	1
106	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	禪桂寺	雙林寺	状	1
107	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	常永寺	雙林寺	状	1
108	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	植木野村宗金 寺	雙林寺	状	1
109	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	明光寺	雙林寺	状	1
110	差上申人別証文之事	上野	安永9年5月	1780	前嶋院	雙林寺	状	1
111	差上申人別証文之事	上野	天明6年5月	1786	木崎宿大通寺	雙林寺	状	1
112	差上申人別証文之事	上野	天明6年5月	1786	龍得寺	雙林寺	状	1
113	御尋二付差上申書面之事(当寺住持 書上)	上野	天明8年7月	1788	高若寺萬重	雙林寺役者	状	1
114	差上申人別証文之事	上野	寛政4年2月	1792	勢多郡玉泉院 周国	雙林寺役者	状	1
115	差上申人別証文之事	上野	寛政4年2月	1792	甘楽郡慈雲寺 義範	雙林寺役者	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
116	差上申人別証文之事	上野	寛政4年2月	1792	佐位郡桂林寺 良雄	雙林寺役者	状	1
117	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	今泉村法長寺	雙林寺	状	1
118	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	桧沢村永昌寺	雙林寺	状	1
119	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	武州青雲寺	雙林寺	状	1
120	差上申人別証文之事(人数三拾貳人)	上野	寛政4年閏2月	1792	善長寺高山	雙林寺役者	状	1
121	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	座間村広福寺	雙林寺	状	1
122	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	羽付村棲鳳院 恵目	雙林寺役者	状	1
123	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	緑野郡藤岡良 信寺寛端	雙林寺役者	状	1
124	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	緑野郡木部村 心洞寺由方	雙林寺役者	状	1
125	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	龍睡院	雙林寺	状	1
126	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	邑楽郡海老瀬村 松安寺王民山	雙林寺役者	状	1
127	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	甘楽郡江口村 普濟寺勇玄	雙林寺役者	状	1
128	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	佐位郡伊勢崎 町同聚院官充	雙林寺役者	状	1
129	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	堀口村昌雲寺	雙林寺	状	1
130	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	小林村祥雲寺	雙林寺	状	1
131	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	早川田村雲龍 寺	雙林寺	状	1
132	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	全林寺	雙林寺	状	1
133	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	利濟寺	雙林寺	状	1
134	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	高根村源清寺	雙林寺	状	1
135	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	羽付村普濟寺	雙林寺	状	1
136	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	新川村龍真寺	雙林寺	状	1
137	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	龍沢寺	雙林寺	状	1
138	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	盛勝院	雙林寺	状	1
139	差上申人別証文之事	上野	寛政4年閏2月	1792	大輪村松林寺	雙林寺	状	1
140	差上申一札之事(堀越村長慶寺無住 二付)	上野	寛政4年閏2月	1792	茂木村長興寺	雙林寺	状	1
141	差上申一札之事(瑞雲寺無住二付)	上野	寛政4年閏2月	1792	膳村龍源寺	雙林寺	状	1
142	差上申一札之事(茂木村天桂院無住 二付)	上野	寛政4年閏2月	1792	長興寺	雙林寺	状	1
143	差上申一札之事(小中村地福寺無住 二付)	上野	寛政4年閏2月	1792	小中村大蒼院	雙林寺	状	1
144	差上申一札之事(三ヶ寺無住二付)	上野	寛政4年閏2月	1792	神戸村清水寺	雙林寺	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
145	差上申人別証文之事(永源寺住人数報告二付)	上野	寛政4年閏2月	1792	御嶽永源寺	雙林寺	状	1
146	差上申人別証文之事(前欠)	上野	寛政4年4月	1792	館林善長寺	雙林寺	状	1
147	差上申去西年人別証文之事(後欠)	上野	寛政4年4月	1792	高根村源清寺	雙林寺	状	1
148	書状(全久院離配下之儀二付)	信濃	寛政4年5月	1792			状	1
149	差上申時代証文之事	上野	寛政4年7月	1792	龍源寺	雙林寺	状	1
150	書付(長国寺配下松本全久院離配下願二付)	信濃	寛政4年12月	1792	松代長国寺		状	1
151	御触(関所乘輿一件二付)	上野	寛政7年3月	1795	白井雙林寺	寺社奉行所	状	1
152	差上申無念書一札之事	上野	享和2年8月	1802	上州小幡宝積寺	雙林寺	状	1
153	奉願上差出一札之事(伊勢日向神葬祭一件書)	上野	享和2年9月24日	1802	小幡宝積寺	雙林寺	状	1
154	差上申御請書一札之事	上野	享和2年9月	1802	万場千手寺 黒田村聖沢寺	雙林寺	状	1
155	書状(乍恐以書付奉願上候)	上野	文化8年2月	1811	前橋龍海院	雙林寺	状	1
156	書状(乍恐以書付奉願上候)	上野	文化8年2月	1811	前橋龍海院	雙林寺	状	1
157	書状(差上申御請一札之事)	上野	文化8年閏2月	1811	前橋龍海院	雙林寺	状	1
158	書状(差上申人別証文之事)	上野	文化13年5月13日	1816	高山村 興禪院	雙林寺	状	1
159	差上申内濟議定証文之事(雙林寺・末寺二十三箇寺出入二付)	上野	文化13年12月	1816	小泉村龍泉院 他	雙林寺	状	1
160	書状(沼田舒林寺後住人選達書)	上野	天保2年8月4日	1831	関三刹	雙林寺	状	1
161	境内迄網代乘輿相用候儀	上野	天保5年8月	1834	龍海院大澄	雙林寺	状	1
162	大通寺仁王門建立二付	上野	天保5年8月	1834	木崎大通寺豊 淵	雙林寺	状	1
163	大通寺仁王門引払二付	上野	天保5年8月	1834	木崎大通寺豊 淵	雙林寺	状	1
164	室田村長年寺後住出入	上野	天保7年12月22日	1836	龍穩寺	雙林寺	状	1
165	豊岡村宗伝寺後住任命之事	上野	天保15年12月18日	1844	関三刹	雙林寺	状	1
166	一札(勘之助倅甚五郎寺請)	上野	弘化3年3月	1846	雙林寺蒼海	福富惣兵衛	状	1
167	利根郡高平村雲谷寺文嶺不埒二付	上野	嘉永元年9月	1848	龍穩寺	雙林寺	状	1
168	勢多郡下箱田村玉泉院喚龍出奔二付)	上野	嘉永元年10月	1848		雙林寺	状	1
169	差上申世寿法臘時代書之事	上野	嘉永2年4月	1849	大室村湯清寺	雙林寺	状	1
170	遺書(後住指名書付)	上野	嘉永2年7月29日	1849	林徳寺		状	1
171	儀定之事(後住相續二付取極書)	上野	嘉永5年閏2月23日	1852	中村金性寺		状	1
172	中郷村名主伊平手負之後病死二付)	上野	嘉永7年5月3日	1854	丑五郎他	雙林寺	状	1
173	免牌力	上野	安政3年10月	1856	宝光寺悦同	法音寺	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
174	借用申金子之事(金三十兩)	上野	元治元年6月	1864	雙林寺副寺	良珊寺	状	1
175	上野三郡孝蹟寺支配二付歎願書	上野	元治2年2月	1864	雙林寺	松平大和守	状	1
176	神葬祭二付廢寺ニナリ歎願書	群馬	明治6年2月22日	1873	高瀬村光嚴寺	雙林寺	状	1
177	断簡(石高書上等)	上野	江戸期	1868	群馬郡朱印地 23箇寺	雙林寺	状	1
178	(箕輪龍門寺後住届)	上野	辰1月26日		大中寺	雙林寺	状	1
179	吾妻郡岩下村応永寺後住取極之事	上野	辰11月		関三刹	雙林寺	状	1
180	覚(越州本山衆僧供養料)	上野	巳1月18日		龍穩寺	雙林寺	状	1
181	江戸表一件口上(東雲寺後住問題解決)	上野	巳3月		天増寺内 芳隣	雙林寺	状	1
182	差上申御請書(達書二付請書)	上野	巳6月29日		勢多郡長沢院 玉光	雙林寺	状	1
183	手控(緑野郡心洞寺喜道不埒二付)	上野	午2月		雙林寺慈海	麻布宿所鑑司	状	1
184	御尋之上乍恐以書付願奉候	上野	未1月		雙林寺即融	寺社奉行	状	1
185	書状(群馬郡元景寺玄秀恩謝之儀)	上野	酉11月		龍穩寺	雙林寺	状	1
186	副達(本丸炎上冥加献金之儀)	上野	酉12月		雙林寺知客	西南上州諸寺院	状	1
187	副達(本丸炎上冥加献金之儀)	上野	酉12月		雙林寺知客	北上州諸寺院	状	1
188	副達(本丸炎上冥加献金之儀)	上野	酉12月		雙林寺知客	東上州諸寺院	状	1
189	(利根郡大原村松龍寺後住一件書)	上野	戌11月20日				綴	1
190	後席一件二付登山延引詫状	上野	亥2月18日		永源寺	本山和尚	状	1
191	乍恐以口上書奉申上候(雙林寺鑑寺之儀)	上野	亥6月15日		広馬場宮昌寺 法関	本山役者	状	1
192	玄棟院祠堂預証文(金式百兩)	上野	亥11月		副寺		状	1
193	(小泉村宝泉寺一件二付)	上野	3月20日		普光寺	雙林寺	状	1
194	書状(宗源寺後住之儀二付)	上野	10月21日		宗源寺	雙林寺	状	1
195	書状(元景寺之件二付)	上野	10月21日		良珊寺	雙林寺	状	1
196	書状(元景寺一条二付登山之事)	上野	10月25日		良珊寺	副寺	状	1
197	(金性寺住職不如法二付)	上野			山田三郎 渥美宮内他	雙林寺	状	1
198	差上申一札之事(梅林之件二付帰国遅延)	上野	巳2月25日		龍門寺鑑司 天竜寺泰山	雙林寺	状	1
199	由緒書(緑野郡東平井村高源寺)	上野					冊	1
200	別紙銘細書を以御吟味願上奉候御事	上野			雙林寺		状	1
201	佐位郡天増寺後住承認二付	上野					状	1
202	差上申時代証文之事	上野			室田長年寺文明	雙林寺	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
203	勸化帳(上野国 後欠)	上野					冊	1
204	日光道中今市宿人馬賃二付	上野			龍穩寺	雙林寺	状	1
205	長年寺後住之儀願書(後欠)	上野					状	1
206	時代証文	上野	明和4年7月20日	1767	鳳仙寺寂曜	雙林寺	状	1
207	裁許状拙庵所持不仕候事	上野	安永2年11月	1773	中里村瑞祥寺	雲洞庵	状	1
208	一札之事(兄弟三人仲直之事)	上野	安永3年3月	1773	中郷 治右衛門	雙林寺	状	1
209	無住寺院書上(二箇寺)	上野	安永3年5月	1773	利根郡玉泉寺左宗	雙林寺	状	1
210	慈雲寺江湖会検僧仕事	上野	安永3年10月20日	1773	天祐寺	雙林寺	状	1
211	差上申時代証文之事	上野	安永4年7月20日	1774	後閑村長源寺喝祥		状	1
212	差上申時代証文之事	上野	安永4年7月20日	1774	前橋龍海院単好	雙林寺	状	1
213	差上申時代証文之事(後欠)	上野	安永4年	1774	茂林寺	雙林寺	状	1
214	後住願	上野	安永5年1月20日	1775	神守寺見道	雙林寺	状	1
215	雲谷寺後住玉運申付之事	上野	安永6年1月	1776	舒林寺貫山	雙林寺	状	1
216	良珊寺後住林徳寺	上野	寛政3年10月18日	1791	関三利	雙林寺	状	1
217	清岸院・吉祥寺檀家出入一件書	上野	安政5年6月	1858	慈海		状	1
218	寺へ馬乗入二付詫状	上野	文化14年7月9日	1817	白井村伊左衛門他	雙林寺	状	1
219	遺書	上野	天保6年6月28日	1835	玉龍	雙林寺	状	1
220	元景寺と天桂内濟証文	上野	天保13年4月10日	1842	玉泉寺他6名	関三利	状	1
221	去辰年夏冬配国結制寺院改帳	上野	弘化3年7年	1846	雙林寺		冊	1
222	口上一札之事	上野	嘉永3年11月	1850	阿久津村玄頂寺	雙林寺	状	1
223	差出申一札之事(後住一件二付)	上野	嘉永3年12月	1850	長楽寺道翠	上組惣代六右衛門	状	1
224	差出申一札之事(良珊寺後住二付願書)	上野	嘉永6年1月	1853	高尾村長学寺	関三利	状	1
225	書状(永源寺御朱印地所藤岡三左衛門致押領同寺天外御訴訟奉申上候二付)	上野	万延元年6月	1860	上野永源寺天外	雙林寺	状	1
226	安居者報告	上野	慶応2年10月20日	1866	上野天増寺為橋	雙林寺	状	1
227	借用申金子之事(金八両錢十六貫文)	上野	明治3年8月	1870	雙林寺	宮昌寺	状	1
228	借用申金子之事(金二十四両)	上野	明治3年8月	1870	雙林寺	龍華院	状	1
229	借用申金子之事(金十六両)	群馬	明治4年8月16日	1871	月夜野嶽林寺	雙林寺	状	1
230	書状(仰山之弟儀池田泉徳寺代僧任命二付)	群馬	明治8年7月1日	1875	利根村正覚寺仰山	最大山副寺	状	1
231	領収書	群馬	明治19年2月3日	1886	前橋堅町松坂屋晋太郎	雙林寺	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
232	上毛曹洞宗教友会目的綱領	群馬	明治28年4月	1895	教友会		状	1
233	書状(永源寺後住之儀二付)	上野	9月18日		心洞寺	白井雙林寺	状	1
234	青柳寺他人別改	上野	子3月				状	1
235	証書(衣鉢講掛金之支払日延依頼)	上野	子4月2日		宗福寺大隣	最大山副寺	状	1
236	覚(源正寺頼母子掛金五両請取)	上野	子5月20日		宮下孫兵衛		状	1
237	布達(金古村常仙寺快俊毒殺二関スル一件書)	上野	辰2月29日		龍穩寺鑑司他	雙林寺	状	1
238	書状(利根郡沼田嶽林寺後住入院之儀二付)	上野	辰11月				状	1
239	覚(借用証文)	上野	未4月晦日		雙林寺	岩下応永寺	状	1
240	書状(勢多郡膳村龍源寺随意会興行二付指揮願)	上野	申2月7日		大中寺鑑司	雙林寺	状	1
241	失敬舌代(衣鉢請懸命之納入遅延二付)	上野	酉年3月16日		吾妻郡宗福寺	最大山衣鉢講長場衆	状	1
242	書状(法泉寺後住之儀手續指揮願)	上野	亥2月26日		萩野道乗	昌福堂頭	状	1
243	書状(酒井俊量之儀試補選挙落選二付)	上野			伊勢町林昌寺 酒井大法	宗務支局 田中天然	状	1
244	書状(祝儀不承知二付報告)	上野			三木五郎兵衛	雙林寺	状	1
245	(御用済二付帰村届)	上野			天増寺他	宿 甚兵衛	状	1
246	書状(岩下拉木瑞雲乱心二付)	上野			深井大法	田中天然	状	1
247	書状(返納金日延及び利息半分免除之件)	上野			平村林昌寺 松岡蒼洲	副寺	状	1
248	書状(御改之受書書上)	上野			利根郡上久屋村 孝養寺	支局	状	1
249	宝徳寺他七箇寺印鑑改	上野	11月				状	1
250	長泉寺他七箇寺印鑑改	上野	閏11月5日				状	1
251	書簡(高崎宿文心堂源兵衛紹介状)	上野			雙林寺知客良道	長年寺	状	1
252	(秋間村全性寺之儀現住と隠居出入)	上野			渥美客門	雙林寺	状	1
253	(末寺銭書上カ)	上野					状	11
254	差上申時代証文之事(豊舜儀拙寺法幢首座二付)(後欠)	上野					状	1
255	長年寺住職位牌名	上野					状	1
256	(東光寺取次伝法御制禁之儀二付)(後欠)	上野					状	1
257	什物寄進書上(断簡)	上野					状	3
258	拙者掛金之儀(善龍寺等借金二付)(前後欠)	上野					状	1
259	請合証文之事(前欠)	上野			上野国双永寺	雙林寺	状	1
260	(勸化寺院金額書上)(断簡)	上野			甘楽郡下10ヶ寺		状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
261	書状(宮昌寺借財金五十兩差出之事)	上野			雙林寺	紀州和歌山役人	状	1
262	書状(拝借金証文利足書換二付歎願書)	上野			安楽寺住職	雙林寺役者	状	1
263	上州室田長年寺被差上候口上書返答之次第(長年寺後住二付)	上野	享保5年2月	1720	雙林寺石梁	三ヶ寺役者	冊	1
264	總持二世峨山大和尚四百年忌勸化牒之写	上野	明和3年7月	1766	總持寺役局	白井雙林寺	冊	1
265	明和八辛卯年配下印鑑留牒(雙林寺配下)	上野	明和8年12月	1771			冊	1
266	東国把住旅行日記簿	上野	寛政元年4月	1789	白井最大峯化主宝州		冊	1
267	聖沢寺千手寺一件差出諸書付(檀家神職自葬祭)	上野	享和2年9月24日	1802	小幡宝積寺慧輪	雙林寺役者	冊	1
268	能州本山化金上納帳	上野	文化8年10月	1811	矢場恵林寺	雙林寺役者	冊	1
269	上州甘楽郡国峰村興嚴寺素明隱免金押領一件書留	上野	文化10年	1813	雙林寺当役		冊	1
270	総寧寺大綱禪師四百回遠忌勸化帳	上野	天保4年	1833			冊	1
271	道中上下小遣帳(天陽寺行)	上野	天保8年2月	1837			綴	1
272	(録用助成講・弊刹近来録務用繁二付)	上野	天保14年2月	1843	雙林寺知客		冊	1
273	(長純寺隱居海音隱居手宛等之儀二付)	上野	天保15年1月	1844			冊	1
274	(勸化簿・永平寺復興勸化)	上野	嘉永2年2月	1849	雙林寺	永平寺	冊	1
275	離檀申掛候出入一件綴(山田郡修験五院離檀二付)	上野	嘉永5年6月	1852	山田郡祥雲寺法山	雙林寺	冊	1
276	篠塚村正泉寺大然病死二付後住願	上野	安政3年12月5日	1856	小泉村龍泉院勇沢	雙林寺	冊	1
277	碓氷郡豊岡村宗伝寺借用証文留帳	上野	安政4年閏5月	1857	上柴村金龍寺快音	檢僧雙林寺	冊	1
278	上野国群馬郡高崎赤坂村恵徳寺伽藍建前并諸校割取調帳	上野	安政4年閏5月	1857	龍澤寺蓮山	檢僧雙林寺	冊	1
279	東上州・西南上州・北上州一州派諸寺院	上野	午3月8日		雙林寺		冊	1
280	東上州曹洞諸寺院	上野	午12月2日		雙林寺		冊	1
281	上(朱印書替之儀御聞濟二付)	上野	安政6年12月	1859	群馬郡上柴村金龍寺海音	雙林寺役者	冊	1
282	宗門御改帳南雲村(=勢多郡赤城村)	上野	安政7年3月	1860	南雲村		冊	1
283	山田郡只上村長泉寺廻秀病死趣証判なき遺書二付届伺書等写帳	上野	安政年間	1860	山田郡今泉村曹源寺	雙林寺役者	冊	1
284	上州利根郡癸知村慶福寺祖明出寺二付隣寺檀中立合諸汁物改写帳	上野	文久元年9月	1861	利根郡癸知龍華院	雙林寺	冊	1
285	天陽寺諸校割改写帳	上野	文久2年9月	1862	緑野郡御嶽永源寺天外	雙林寺役者	冊	1
286	桃林寺松平氏墓地調	上野	文久3年3月	1863	上野国甘楽郡桃林寺	雙林寺	冊	1
287	上州甘楽郡万場村慈恩寺徳応長老遺書なき二付願書写帳	上野	元治元年8月	1864			冊	1
288	嘆願書控写	上野	元治2年2月	1865	上州白井雙林寺	寺社御奉行所	冊	1
289	録用金元利請取割印帳(西南上州)	上野	慶応元年5月	1865			冊	1

番号	史料名	国名	年代	西暦	差出人	請取人	形態	数量
290	御諭達御請書(王政復古ニツイテ)	上野	慶応4年9月	1868	矢田堀村端岩寺他	雙林寺役者	冊	1
291	御諭達請書	上野	慶応4年10月	1868	塩原村松源寺	雙林寺	綴	1
292	御諭達請書	上野	明治元年9月	1868	前橋橋林寺他	雙林寺	綴	1
293	御諭達請書(王政復古ニ付)	上野	明治元年10月29日	1868	太田金籠寺他	雙林寺	綴	1
294	(欠番)							
295	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	館林善長寺他	雙林寺	冊	1
296	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	烏山村妙英寺他	雙林寺	綴	1
297	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	利根郡月夜野嶽林寺	雙林寺	冊	1
298	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	勢多郡川額村雲昌寺	雙林寺	冊	1
299	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	甘楽郡神原村東福寺	雙林寺	冊	1
300	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	邑楽郡羽付普濟寺	雙林寺	冊	1
301	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	緑野郡落合村宗永寺	雙林寺	綴	1
302	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	浅原村禪桂寺他	雙林寺	綴	1
303	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	新巻村徳巖寺力	雙林寺	綴	1
304	御諭達御請書	上野	明治元年10月	1868	金井村玉岩寺	雙林寺	綴	1
305	御諭達御請書	上野	明治元年10月	1868	吾妻郡宗福寺大隣他12ヶ寺僧	雙林寺役者	綴	1
306	御諭達御請書	上野	明治元年10月	1868	山田郡祥雲寺法山他5ヶ寺僧	雙林寺役者	綴	1
307	御諭達御請書	上野	明治元年10月	1868	利根郡雲谷寺智吉他4ヶ寺僧	雙林寺	綴	1
308	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	万場村慈恩寺他	雙林寺	綴	1
309	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	白井玄棟院諦敬	雙林寺	綴	1
310	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	邑楽郡青柳茂林寺	雙林寺	綴	1
311	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	多胡郡松田村龍源寺	雙林寺	綴	1
312	御請書帳冊	上野	明治元年10月	1868	利根郡下牧村玉泉寺	雙林寺	綴	1
313	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	中山双松寺	雙林寺	綴	1
314	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	藤岡興春寺	雙林寺	綴	1
315	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	名久木村高源寺他	雙林寺	綴	1
316	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	狸塚村高源寺他	雙林寺	綴	1
317	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	上久方村鳳仙寺	雙林寺	綴	1
318	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	町田村法城院	雙林寺	綴	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
319	御諭達請書	上野	明治元年10月	1868	金井村永福寺 他	雙林寺	綴	1
320	御諭達請書	上野	明治元年11月2日	1868	小泉村常光寺 他	雙林寺	綴	1
321	御告達御請書(復古への告達及各僧請印)	上野	明治元年11月	1868	甘楽郡高瀬光 巖寺	雙林寺役者	冊	1
322	御告達御請書(復古への告達及各僧請印)	上野	明治元年11月	1868	甘楽郡宝積寺 桂芳	雙林寺役者	冊	1
323	御告達請書	上野	明治元年11月	1868	南蛇井村最興 寺	雙林寺	冊	1
324	御諭達請書(王政復古二付)	上野	明治元年11月	1868	室田長年寺	雙林寺	冊	1
325	御諭達請書	上野	明治元年11月	1868	小金井村放光 寺	雙林寺	冊	1
326	御諭達御請書	上野	明治元年11月	1868	箕輪龍門寺	雙林寺	冊	1
327	御諭達請書	上野	明治元年11月	1868	碓氷郡中秋間 村全性寺	雙林寺	冊	1
328	御諭達請書	上野	明治元年11月	1868	前橋龍海院	雙林寺	冊	1
329	御諭達請書	上野	明治元年11月	1868	後閑村長源寺	雙林寺	冊	1
330	御告達請書	上野	明治元年11月	1868	下丹生村永隣 寺	雙林寺	冊	1
331	歎願書	上野	明治元年11月	1868	寺領組頭和三 郎他	雙林寺役者	冊	1
332	御諭達請書	上野	明治元年11月	1868	広馬場宮昌寺	雙林寺	冊	1
333	御諭達請書	上野	明治元年11月	1868	鹿田村長円寺	雙林寺	冊	1
334	御諭達請書	上野	明治元年	1868	赤堀村宝珠寺	雙林寺	冊	1
335	御諭達請書	上野	明治2年1月	1869	元総社村釈迦 尊寺	雙林寺	冊	1
336	前橋孝顕寺奉歎願候口上書之事	上野	明治2年	1869	中野村永明寺 良道	松平大和守役 人	冊	1
337	(新田郡飯田村靈雲寺慈門出寺二付 諸什物改帳写)	上野	明治3年2月	1870	新田郡矢場村 恵林寺得宗	雙林寺役者	冊	1
338	永林寺文英不法二付後住願	上野	明治4年3月	1871	岩下村応永寺 瑞雲	雙林寺	冊	1
339	乍恐以書付御届奉申上候(名胡桃村 如意寺後住二付)	群馬	明治5年4月21日	1872	利根郡下牧村 玉泉寺	雙林寺	冊	1
340	初會願書(結制興業仕度二付)	群馬	明治5年9月	1872	山田郡矢場村 恵林寺得宗	雙林寺役者	冊	1
341	御制願添簡(矢場村恵林寺開山 二百五十回遠忌二付)	群馬	明治5年9月	1872	山田郡矢田堀 村瑞岩寺照道	雙林寺役者	状	1
342	御留書(鳳仙寺教導師被仰二付)	群馬	明治5年10月	1872	山田郡上久方 高園寺朴道	雙林寺	状	1
343	群馬県下代理人免職願	群馬	明治5年	1872	雙林寺孝道	大教正役局	冊	1
344	埋葬人員書上帳	群馬	明治6年2月	1873	第九大区小区 北牧村	雙林寺	冊	1
345	御免状請書(常恒会片法幢会随意会 他)	群馬	明治6年2月	1873			冊	1
346	埋葬取調書上帳(中郷村)	群馬	明治6年3月	1873	雙林寺		冊	1
347	埋葬人員書上帳	群馬	明治6年3月	1873	雙林寺素淳雲 外		冊	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
348	天沼村重蔵院廃寺願	群馬	明治6年11月	1873	大雄院住職金石峰孝穩	雙林寺	冊	1
349	新田郡西野村西福寺寛眼脱籍願	群馬	明治6年11月	1873	新田郡慈眼寺	雙林寺役者	冊	1
350	埋葬御届書	群馬	明治6年	1873	雙林寺素淳雲外	群馬県令河瀬秀治	冊	1
351	常清寺・松岩寺廃寺届書	群馬	明治6年	1873	浄法寺村永源寺	群馬県令河瀬秀治	綴	1
352	病死人書上(明治6~7年中村死者13名書上)	群馬	明治6年	1873			冊	1
353	青雲寺租税買請願	群馬	明治7年6月	1874	青雲寺赤城玉印	河瀬熊谷縣令	冊	1
354	居住地願書	群馬	明治7年4月	1874	勢多郡後閑村常廣寺		冊	1
355	教導試補請書	群馬	明治7年5月26日	1874	普濟寺 茂林寺	雙林寺	冊	1
356	元寺録反別書上帳(雙林寺配下寺院寺録書上)	群馬	明治7年	1874			冊	1
357	什物取調帳	群馬	明治8年6月	1875	吾妻郡新巻村長徳寺旦中總代	雙林寺	冊	1
358	御請(教導監督被申付奉畏候二付)	群馬	明治8年7月	1875	林昌寺住職 権教導深井大法	熊谷縣 曹洞宗中院	冊	1
359	出火届(龍興院)	群馬	明治8年8月	1875	井土上村大源寺宮沢龍吟	雙林寺	綴	1
360	手継御届書(元景寺後住願)	群馬	明治8年12月2日	1875	植野村元景寺	雙林寺	冊	1
361	檀家不帰依御下ヶ願	群馬	明治9年2月4日	1876	植野村元景寺	雙林寺	冊	1
362	差上申時代証文之事	群馬	明治9年10月	1876	鳳仙寺祇樹朴道	雙林寺役寮	冊	1
363	教会結社連名簿	群馬	明治12年5月	1879	群馬県利根郡高平村雲谷寺		冊	1
364	追申書(法城院住職退任一件書)	群馬	明治23年11月8日	1890			冊	1
365	常恒会龍海院他勸化帳	群馬	(明治期か)	1912			冊	1
366	東上州了庵派下諸寺院記簿	上野	辰6月			雙林寺役寮	冊	1
367	変死人見聞書(群馬県中之郷村後藤萬寿儀)	上野	申4月9日			群馬県出役前田豊作	冊	1
368	利根郡沼田天桂寺看主交代二付願書	上野	申11月1日		舒林寺	雙林寺	綴	1
369	室田村長年寺見牛病死後住願	上野					冊	1
370	東上州曹洞諸寺院書上	上野			雙林寺		状	1
371	上野国寺院之内御裁許状御証文之控	上野					冊	1
372	曹洞宗教会結社連名簿	上野			利根郡石倉村法泉寺		冊	1
373	上野国曹洞宗寺院書上	上野					冊	1
374	東上州曹洞寺院書上	上野					冊	1
375	西南上州曹洞諸寺院	上野					冊	1
376	總持派取調本帳印紙	上野					冊	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
377	御諭達請書	上野			有馬村泰叟寺	雙林寺	綴	1
378	御諭達請書	上野			倉賀野村永泉寺	雙林寺	綴	1
379	差上申寺例証文之事	上野	明治6年5月	1873	緑野郡御岳永源寺亮天	雙林寺	状	1
380	差上申時代証文之事	上野	安永5年1月	1774	緑野郡御岳永源寺	雙林寺	状	1
381	差上申時代証文之事	上野	安永5年1月	1774	上州邑楽郡青柳村茂林寺	雙林寺	状	1
382	玄棟開山和尚遺金配分帳	上野	寛政12年2月	1800			綴	1
383	玄棟開山御茶湯料奉加帳	上野	文化8年10月	1811			冊	1
384	(欠損) 四百年遠忌香資化帳	上野	天保4年	1833			冊	1
385	乍恐以書付奉願上候(慶助死去二付良珊寺葬儀願)	上野	嘉永1年10月16日	1848	幸八	雙林寺役者	状	1
386	乍恐以書付奉歎願候(釈迦尊寺参府之儀)	江戸	安政6年10月	1859	府内芝三田仙翁寺	雙林寺	冊	1
387	朱印状少々墨付二付詫状	上野	安政6年11月	1859	甘楽郡菅原村陽雲寺	松平右京亮、松平対馬守	綴	1
388	上(温恭院様御朱印二無調法之段)	上野	安政6年11月	1859	山田郡廣澤村大雄院	関三箇寺	冊	1
389	乍恐以書付奉歎願候(朱印状裏二墨付之事二付詫書)	上野	安政6年11月	1859	勢多郡花輪村祥禪寺	松平右京亮、松平対馬守	綴	1
390	上州新川村一件濟口証文(寺檀出入)	上野	慶應4年8月	1868	勢多郡新川村龍真寺	民政裁判所	綴	1
391	[虫損]寺領百姓人別改帳	上野	壬戌年		名主甚之丞		冊	1
392	東上州曹洞宗諸寺院	上野			雙林寺		冊	1
393	御朱印書上(上野国内)(前後欠)	上野					冊	1
394	上野国寺院明細書上(前後欠)	上野					冊	1
395	上野御朱印地諸寺院牒	上野					冊	1
396	[一札之事](利根川通他堤外百姓家築立停止請書)	上野	享保12年12月	1727	雙林寺	池田新兵衛	状	1
397	差上申人別[虫損](寺院人別書上)	上野	寛政4年閏2月	1792	上野国神守寺竺仙	雙林寺	状	1
398	差上申一札之事(紀州様御祈願一件二付)	上野	文政9年12月	1826	昌福寺仙龍	雙林寺	状	1
399	御用留(利根郡玉泉寺泰愚後住一件)(断簡)	上野	卯				状	1
400	請書(請印箇所のみ)	上野	庚申11月		渋川宿良珊寺虎道		状	1
401	[利根郡慶福寺祖明出寺二付届出](断簡)	上野	酉4月		利根郡龍華院		状	1
402	一札之事(常恒会首座職打給金猶予願)	上野	酉11月		大里郡成沢村静簡院宗山	雙林寺	状	1
403	申渡(山田郡明光寺宗龍と隠居観明出入)	上野	亥3月				状	6
404	書状(野生不行届キ詫状)	上野	亥5月19日		戒禪寺大燈	雙林精舎副寺	状	1
405	日鑑(断簡)	上野	2月				状	7

番号	史料名	国名	年代	西暦	差出人	請取人	形態	数量
406	書状(十九日早朝御出被下度二付) (断簡)	上野	2月16日		福增多謹	雙林精舎副寺	状	1
407	(御前御迎之様子元景寺へ返事等可 被下候)(断簡)	上野	4月16日		道光		状	1
408	(上野国八箇寺回章閲覽覚力)(断簡)	上野	7月19日				状	1
409	書状(泰然より御山内無人之由申越 之旨)	上野	7月26日		大法	金葵室下	状	1
410	覚(羽付村普濟寺へ三両納入)	上野	8月5日		源清寺元哉	御山	状	1
411	書状(立身被成候様)(断簡)	上野	9月1日		原口茂左衛門	大玖	状	1
412	書状(屏風絵二付)(前欠)	上野	9月29日		石崎石燕	玄棟院梅村	状	1
413	住職印鑑届(上野国曹洞宗二十三箇 寺)	上野	11月2日				状	3
414	書状(南蛇井村四十八箇寺献饌料受 納願)	上野	11月5日		桑原智禪	田中天然	状	1
415	書状(植野村元景寺一条二付日延申 入)	上野	11月21日		渋川良珊寺	白井御山副寺	状	1
416	(境野浄泉寺ほか)(断簡)	上野	閏11月4日				状	1
417	書状(江戸年礼不参届相濟)	上野	12月27日				状	1
418	書状(上州館林茂林寺出府二付申渡)	上野	1日			上州館林茂林 寺	状	1
419	書状(釈迦尊寺御拜借金二付)(断簡)	上野					状	1
420	(渋川良珊寺ほか)(断簡)	上野					状	1
421	(習字練習)(渋川良珊寺からの御山 改)	上野					状	4
422	(人別改帳冊上納之節筆墨料)(断簡)	上野					状	2
423	(関東川々大水にて定式御普請所大 破)(断簡)	上野					状	1
424	書状(雙林寺住職遷化のため登山遅 滞二付)	上野			多胡郡龍源寺 磯部天瑞	最大山役席田 中天然	状	1
425	書状(去冬出立之節配下結制書上之 儀二付)	上野					状	1
426	(勢多郡六箇寺住職之請印)(断簡)	上野					状	1
427	上野国南蛇井最興寺并末寺住職名書 上	上野					状	1
428	(長年寺後住落着一件書)	上野	享保5年4月23日		長年寺嶺察	雙林寺	状	1
429	書状[前欠](自葬祭二付出入一件)	上野	明和3年5月6日		阿部左近	高根村龍興寺	状	1
430	差出申時代証文之事(襖下貼り文書) 断簡	上野	明和4年7月20日		上野国□(碓)氷 郡後閑長源寺柱巖	雙林寺役者中	状	1
431	後住届添翰之事	上野	安永3年12月		常州河内郡金 龍寺俊禪	上野白井双林 寺御役者中	状	1
432	差上申時代証文之事	上野	安永4年7月20日		上野国山田郡桐 生鳳仙寺周外	双林寺御役者	状	1
433	日向方より書状之写[高橋日向神道 葬祭願]	上野	享和2年6月16日		万場村千手寺 恵海	宝積寺役者	状	1
434	差上申一札之事[檀中黒田村伊勢、 万場村日向自身葬祭二付侘状]	上野	享和2年8月		黒田村聖沢寺 万場村千手寺		状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
435	乍恐以書付御願奉申上候事〔千手寺聖沢寺一件一言之申訳無之二付〕	上野	享和2年9月		高瀬村光嚴寺 豊山他	雙林寺役者	状	1
436	乍恐以有体書奉申上候〔虫損〕	上野	文政10年5月		広馬場村宮昌 寺法関	御本山御役者 中	状	1
437	乍恐指上申口書之事	上野	文政10年6月		広馬場村宮昌 寺法関	御本山御役者	状	1
438	乍恐以書付奉願上候	上野	天保5年8月2日		群馬郡中郷村 善右衛門外	双林寺御役者	状	1
439	書状(龍海院乘輿免状)	上野	天保5年8月19日		雙林寺靈苗	前橋龍海院	状 (切継)	1
440	書状(上野国長年寺後住出入二付)	上野	天保7年12月21日		関三刹	雙林寺	状	1
441	差上申奉公人御請状之事〔虫損〕	上野	天保10年		□人五作 人主平 右衛門請人九兵衛	御山御典□ (座力)	状 (継)	1
442	書状(上野国松安寺後住入院之事)	上野	天保14年2月29日		大中寺	雙林寺	状	1
443	書状(邑楽郡松安寺源広の失踪を報ずる)	上野	弘化3年2月15日		大中寺鑑司	双林寺	状	1
444	書状(邑楽郡松安寺源広の失踪を報ずる)	上野	弘化3年2月		上州邑楽郡春 昌寺玉乗他	御本山大中寺 御役者	状	1
445	乍恐以書付奉申上候事〔白井村役左衛門老母いね井戸江落人死二付届〕	上野	弘化5年1月16日		親類政七他	雙林寺役者	状	1
446	詫状(超山心得違二付詫状)	上野	嘉永元年10月		利根郡発知龍 華院他	雙林寺	状	1
447	利息請取状(金三両)	上野	嘉永5年8月		羽付普濟寺	雙林寺	状	1
448	書状(渋川宿良珊寺一峰長老遷寂につき後任命伺)	上野	嘉永5年12月		上州白井双林 寺道錦	関三箇寺役者 宛	状	1
449	書状(上州渋川宿良珊寺一峰長老遷寂跡、同州長学寺隠居謙超退転免許達書)	上野	嘉永6年1月		上州白井双林 寺	関三箇寺役者 宛	状	1
450	乍恐以書付御詫奉申上候〔當山助成金上納不仕病死二付〕	上野	嘉永7年7月5日		白井村善兵衛 他	雙林寺御役者	状	1
451	御触(日光法令につき寺院へ休泊の旨)〔虫損〕	上野	元治元年5月28日		龍穩寺	上州白井雙林 寺	状 (切継)	1
452	書状(雙林寺碩徳二命ぜられにより上京)	上野	明治2年4月		永明寺	雙林寺	状	1
453	以書附御届奉申上候〔汚損〕	上野	明治3年9月		上州甘楽郡小 幡宝積寺桂芳	雙林寺役者中	状	1
454	確定一札(雙林寺上地分入札二付)	群馬	明治5年7月		雙林寺	中郷村ノ吹屋 村役人	綴	1
455	(葬式二付僧侶より借用願)	群馬	明治8年5月19日		津久田村福増 寺	雙林寺	状	1
456	書状	群馬	明治9年1月20日		大雲寺住職小 林祖海	双林寺	状	1
457	書状(上野渋川良珊寺後住二付)	上野	丑年2月		龍穩寺	雙林寺	状	1
458	疏(疎)(酒井源公の事跡を記す)	上野	丑12月		現雙林量泰運	龍海大禅刹	状	1
459	書状(上野国正安寺・信濃国龍洞院争論ノ件二付)	上野	卯4月22日		龍穩寺	雙林寺	状	1
460	書状	上野	戌3月15日		天徳寺	雙林寺	状	1
461	書状	上野	戌3月		総寧寺鑑司	上州白井双林 寺	状	1
462	書状(上野国邑楽郡海老瀬村松安寺後住二付布達)	上野	戌12月		大中寺	雙林寺	状	1
463	書状(伐木一件に付裁判所へ出頭令状)	上野	2月23日		戸長後藤文三 郎	昌福寺住職田 中天然	状	1

番号	史料名	国名	年代	西曆	差出人	請取人	形態	数量
464	書状	上野	3月10日		川合□右衛門 喬房	雙林寺御役頭	状 (切継)	1
465	書状(龍海院住職之儀二付)	上野	閏4月15日		伊崎五輔外3 人	龍海院副寺	状	1
466	書状(上野国下牧村玉泉寺東海不屈 二付逼塞申付ル)	上野	5月9日		土岐英之助内 真柄次郎左工門有賀十八	雙林寺	状	1
467	回章	上野	8月21日		准林寺副寺知 庫代	渋川林徳寺良 珊寺ほか	状 (切継)	1
468	書状(荻野一郎左衛門書面、御紙面 之趣致承知)	上野	8月23日		岡右工門	首白	状	1
469	〈日鑑、断簡〉	上野					状	2
470	〈区長、書上〉	上野					状 (切継)	1
471	書状〔下書〕	上野				全性寺	状	1
472	〈明和安永期時代証文断簡一括〉	上野					状	18